



江戸川区のお知らせ

面積 45.06km²
人口 465,733
(昭和49年)
世帯 157,216
(昭和49年)
昭和48年7月1日現在

江戸川区役所 (中央1-4-1) 電話 (652) 1151 (大代表)

No. 204

昭和48年8月1日

江戸川区総務部広報課編集



自然の川 よみがえる

古川に“せせらぎの音”

緑の散歩道も

古川は、全長約2.2km。この内、観水計画の第1号としてこのほど完成した部分は、環状7号線の東側約500mです。
半年前まではこの川も、ヘドロに埋まり、汚水のたまったドブ川でしたが、今ではその姿を一変しています。見事な変身ぶりをご紹介します。

さわやかな水音

これまで6mから10数mあった川幅を、玉石を敷きつめて2m幅にせばめ、両側に緑を植えて小砂利の散歩道をつくりました。水深は20cmから30cm、流れの速さは毎秒20cmから30cm平均ですが、途中さまざまな工夫をこらし変化をもたせています。砂利を入れた河原、鳥のある池の部分にはゆったりした流れ、せせらぎの音が聞こえるところは急流に、また、暑さを吹き飛ばす小滝もあります。この他、玉石横のアーチ型橋も。

この川の水は、500m先の江戸川からパイプで引き、自然流下させているものです。

通水以来、毎日元気な子どもたちでいっぱい。海パンや水着をつけて、じゃぶじゃぶ遊びをする子、ゴムボートで川くだりをする子、小さな子はおかあさんと一緒に……。

また、散歩道は、両側に緑をいっぱい植えてあります。現在、両側約200mほどですが、今年9月から11月にかけて全長を

今年度は

さらに下流も

今年度は、さらに残っている環状7号線の西側全長を改造します。

下流は川幅も広く最高14mもあり、この広さを利用して上流とはまた違った趣向をこらします。山を築きトンネルをあけ、山と山をつなぐつり橋を渡して散歩道にも起伏をもたせました。また、ところどころ川にフタをして広い遊び場をつくり、水草の生息する沼地などさまざまな趣向をこらしています。ここにもまた緑をたっぷり植え込み、おとなの休養の場もつくりたい。

観水計画の今後

区内には、縦横に流れる中小河川が、現在約130本、全長約400kmありますが、下水道の入りていない荒川以東では、そのほとんどが下水道代わり、工場や



親水河川は

みんなのもの

このほど完成した古川は約4千700万円の費用がかかり、下流部分の工事費も5千万円を見込んでいます。親水河川は、みんなのもの。みんなが気をつけて、汚さないようにしたいものです。

職員募集中

高校卒程度(江戸川区)

江戸川区では現在、高校卒業程度の職員を募集しています。昭和49年度からすべての職員を本区が独自に採用することになり、今回は高校卒業程度職員の採用試験を行います。募集要項の概要は次のとおりです。

なお、先月行われた大卒程度の採用試験には、多数の受験者がありました。

職種・募集人員
事務(70名)
土木(10名)
建築(10名)
機械・電気各若干名

応募資格 学歴を問わず、昭和27年4月2日から昭和31

年4月1日までに生まれた方
試験日 10月14日(日)、集合時刻および試験場は、申込みの後、受験票に記載して郵便で通知します。
受付期間 持参 9月21日まで(日曜・祝日を除く)
郵送 9月18日までの消印のあるもの
案内書・申込書 江戸川区役所または区の各事務所で渡します。なお、郵便、電話による請求にも応じます。
受験申込 所定の申込書でお出しください。持参される場合は区役所3階職員課まで(受付時間8時30分から17時まで、ただし、土曜日は12時まで)申込・問合せ先
江戸川区総務部職員課
江戸川区中央一丁目四一(郵便番号125)
電話(652)一一五一 内線336